

# 平成30年度事業計画について

## 1 平成30年度事業の基本方針について

平成30年度においても、定款に定める3事業を積極的に展開して、協会本来の目的である県物産の販路拡大と品質の向上等を推進する。

一方、明治維新150年を迎え、全国的に維新ゆかりの地に対する観光機運が一層高まることが予想され、これを絶好の機会ととらえ、観光と併せて物産においてもこれまでの「やまぐち幕末ISHIN祭」の成果を継承・発展させ、積極的に新たな事業を展開するなど本県物産の情報発信と販路拡大に努める。

### ①定款に定める3事業の積極的な展開

#### ◆物産展等開催事業

- ・新たな大型催事の開催に向けて取り組みを強化する。
- ・「薩長土肥」といった新たな切り口の催事を各地で実施

#### ◆情報収集・提供事業

- ・首都圏等に向けた情報発信・収集の強化
- ・販路開拓に向けた営業力や商品開発等の講座

#### ◆即売事業

- ・「おいでませ山口館」における本県物産の販売力の強化
- ・海外に向けた事業展開

### ②明治維新150年に向けた新たな事業の展開

#### ◆薩長土肥特産品連合における事業の展開

- ・山口、鹿児島、高知、佐賀の薩長土肥4県が連携して、物産展や明治維新150年を記念したイベント等に積極的に出店する。
- ・4県が連携したネット等での物産品の販売や新商品の開発を目指す。

#### ◆県等が実施するイベント等への積極的な出展

- ・県等が実施する明治維新150年関連イベントに積極的出展し機運の醸成を図るとともに本県物産の積極的な情報発信に努める。

## 2 平成30年度協会事業の概要について

### ①販路拡大に向けた主な取り組み

(1) 県外の大型催事及び県内イベント等への出展 別掲実施計画参照

#### ① 県外の大型催事

平成27年度に山口県単独の県外大型催事を名古屋市の「丸栄」で開催

し、昨年実施した第3回目も名古屋市を始め東海地区から多くの来客があり、本県物産を広く情報発信したところである。

平成30年度においても第4回物産展を4月に開催することとしており現在準備を進めているところであるが、今回をもって丸栄の物産展は最後となる。

○山口県の物産と観光展

4月12日(木)～17日(火)6日間

丸栄 名古屋市中区栄

その他、他県との共同催事、地下催事などについても積極的に出展する。また、首都圏の高質スーパーにおける「山口フェア」についても、商談会等を通じて積極的に働きかけ、新たな商品の出展など販路拡大に努める。京北スーパー、フードマーケットエコ・ピア等

※県内外の大型催事、イベント等で、明治維新150年関連（薩長土肥特産品連合会での取り組み）は別掲参照

## ② 県内イベント等

明治維新150年関連を含めた県内イベント等には、引き続き積極的に参加することとしている。

○やまぐち地産・地消フェア（フジグラン宇部）

○生協まつり 等

## ③ クルーズ客船寄港に伴う物販

クルーズ客船寄港に伴う物販については、従来から関係市と連携して寄港の都度、下関港、岩国港等で実施してきたところである。

平成30年度においても、関係市と連携し岸壁等での物産の販売を行う。

## (2) 明治維新150年に向けた新たな取り組み

平成26年度からスタートした「やまぐち幕末ISHIN祭」では、「幕末維新やまぐちデスティネーションキャンペーン（山口DC）」を柱に、明治維新150年に向けて、本県の観光資源や物産を全国に発信してきた。

県は平成30年において、明治維新150年観光プロジェクトを重点施策として位置づけ、様々な事業を展開する。物産協会としても絶好の機会ととらえ県と連携して、明治維新150年限定「おもてなし」開発支援等、明治維新150年関連事業を積極的に展開することとしており、特に薩長土肥特産品連合会の諸事業は4県合同で実施する。

## 薩長土肥特産品連合会の事業

### ◆物産展及び記念イベント

各県持ち回りで、明治維新150年を記念した物産展を開催

○山口県 下関大丸（調整中） 7月実施予定

- 佐賀県 佐賀玉屋（調整中） 10月実施予定
- 鹿児島・高知県 現在検討中
- ※物産展以外にも関連イベントを各県で実施予定

◆インターネット又はカタログによる販売

薩長土肥4県の厳選された特産品を、インターネット又はカタログで一括して販売し、全国に販路拡大を目指す。

◆4県合同の商品開発

4県合同で明治維新150年を契機に、新たな商品の開発に取り組む。

(3) 海外に向けた販路拡大の継続的な取り組み

やまぐちの農林水産物需要拡大協議会と山口県物産協会では、海外への販路拡大を見据えて、平成29年度に初めてマレーシアへ向けた物産品の輸出と現地で物産展を開催した。

人口減少に伴い国内の需用が縮小する中、海外に販路を求める会員も多く、農林水産部局と一体となり、平成30年度も海外に向けた販路拡大に取り組む。

◆平成29年度の実績

○マレーシアに向けた物産品の輸出

- ・出荷月日 平成29年5月 8日(月)常温品
- ・事業者数等 3事業者 5品目
- ・出荷月日 平成29年5月27日(月)冷凍品
- ・事業者数等 4事業者 5品目

○マレーシアで開催した山口物産展

- ・月 日 平成30年1月26日(金)～31日(水)
- ・場 所 マレーシア伊勢丹KLCC
- ・出展商品等 17事業者 58品目

(4) 農林水産関係機関との連携

物産展等における農林水産関係機関との連携は従来から実施しており、物産展・地産地消フェア・商談会等多岐にわたる。

また、「おいでませ山口館」における青果販売や、最近では海外に向けた販路拡大への取り組みなど、年々農林水産部局との関係も密となり内容も益々充実したものとなってきている。

今後も、農林水産関係との連携を強化し、新たな販売手法も試み、販路拡大に努めたい。

- ・物産展等における幅広い農林水産物の品揃え
- ・「おいでませ山口館」における青果の品揃えの充実
- ・6次・農商工連携の新たな商材の発掘・販売
- ・東南アジア等農林水産部局と一体となった海外への販路拡大

## ②「おいでませ山口館」の販売力強化

物産協会の即売事業の柱であり首都圏での販路拡大の拠点でもある「おいでませ山口館」の販売力を更に強化することは、本県物産の首都圏での情報発信に繋がり、百貨店、高質スーパーでの取り扱いにも結びつくものと思われる。

### 「おいでませ山口館」の来館者数等の実績

#### ●平成29・28・27年度2月末現在の来館者数及び売上額

(単位：来館者数 人 売上額 千円)

平成29年度(今年度)		平成28年度(昨年度)		平成27年度(商品券販売)	
来館者数	売上額	来館者数	売上額	来館者数	売上額
215,206	155,215	234,888	148,804	259,012	175,957

#### ●平成29年度来館者数・売上額の前年度・前々年度対比（2月末現在）

(単位：%)

平成28年度対比		平成27年度対比	
来館者数	売上額	来館者数	売上額
91.6	104.3	90.7	84.6

・平成29年度2月末現在の実績は対前年度比では来館者数はマイナスであるが、売上高はプラスで推移している。

(理由)・来館者数がマイナスとなった理由は不明であり、今後一層お客様に来館いただけるような方策の検討が必要である。

・売上額はプラスとなっているが、客単価が伸びたことと館内外の催事での売上が貢献していると考えられる。

#### ◆平成30年度の取り組み

- ・館内外の催事の積極的な展開  
特に館外の催事への出展について情報収集・働きかけを強化する。
- ・農林水産部との連携
- ・新たな商品の発掘を強化する

## ③販路開拓につながる実践的な講座の開設・商談会

### (1)実践的な講座の開設

首都圏等からマーケティングの専門家を招聘し、商品づくりや販路拡大に向けて従来の会員向け研修の視点を変え、商品開発や販路拡大に向けた実践的な講座を平成28年度から実施している。

マーケティングのプロの指導を受け、最終的には新たな商品づくりや既存商品の改良、更に販売に向けたノウハウの習得などを学ぶこととする。

### 講座の概要

- 講座の期間 5月から10月まで、4回の講座を開催
- 対象者
  - ・協会の会員又は講座受講を機会に当協会に入会する者
  - ・意欲的に商品づくりに取り組み、首都圏等への販路拡大について戦略的に取り組んでいる者又は今後取り組もうとする者
- 受講料 無料

### (2) 商談会

首都圏・関西圏・広島・福岡地域のバイヤーとの商談会を計画している。首都圏等の高質スーパー、通販のバイヤー5名程度を山口に招聘し、商談会参加会員の工場等現場にも訪問してもらう予定にしている。

また、(1) 講座終了会員に対しては、講座での成果を生かせるチャンスととらえ積極的な参加を呼びかけている。

## 3 協会会員の加入促進

定款に定める協会の活動の目的を達成するためには、現会員の物産を紹介し販路拡大を図ることはもちろんであるが、新たな会員の加入に努め、商材の発掘や開発を一層促進する必要がある。

物産展への出展や「おいでませ山口館」への販売を契機に、会員加入の一層の促進を図っていく。

### 会員数の推移

年度	菓子	水産	農産	民芸	その他	特別会員	合計
24	47	81	85	24	5	20	262
25	48	82	90	24	5	20	269
26	51	87	94	23	8	20	283
27	56	90	101	24	8	20	299
28	61	96	107	24	8	21	317
29	62	91	114	27	12	21	327